

団体名	よこおみち森もりの会		
団体の所在地	神戸市須磨区	代表者名	伊与田 安正

1. 事業名	自然環境（森林）の保全・整備と自然環境を利用した環境体験学習
2. 実施期間	平成24年4月1日より平成25年3月31日
3. 主な実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 須磨区 横尾山（北西）山麓 傾斜面、雑木林（57,000平方メートル） ・ 須磨区 友が丘5丁目（南）竹林・雑木林（15,000平方メートル）
4. 活動形態	実践活動
5. 活動内容・成果 （参加者、階層・人数等）	<p>横尾山山麓では、兵庫県の花『のじぎく』（野路菊）の保存と育成、周辺雑木林の保全・整備（間伐、下草刈り、侵入竹の伐採、枯れ松の除去、遊歩道の整備）、炭焼き窯跡の保存、周辺の清掃活動など。</p> <p>友が丘 竹林・雑木林では、間伐・下草刈りなど、『つつじの森』づくりと間伐材を利用した『椎茸の栽培』、地域の皆さんと協働、子どもの自然環境体験教室の開催や協力、周辺の清掃活動など。</p> <p>定例活動を毎週火曜日と第一・三日曜日（6～7日／月（9:00～15:00）） 平成24年度の年間活動日数：延べ113日 活動参加会員数：延べ678名（年） 地域など一般からの参加者数：518名（年）（イベント参加者及び整備したか活動地の自由訪問は、含まず）</p>
6. 成果・反響・反省点等	<p>よこお野路菊の丘は「姫路市大塩地区ののじぎくに継ぐ程度に迄知られるようになって来たのではないかと」欲目ながら感じています。</p> <p>周辺の雑木林も保全・整備が進み、訪問者やハイカーの利用も多くなりました。また、6月には『ヒメボタル』を発見し急遽地域の皆さんと『観察会』も実施しました。</p> <p>友が丘竹林・雑木林は、特に地域の皆さん『北須磨友あい自然教材園』との関わりも大きく、間伐材を利用して育てている『原木椎茸』も収穫期に入り、地域の方々のルールで収穫を楽しんでいただいています。</p> <p>雑木林の整備により『つつじの森』づくりも大分進んで参りました。</p> <p>この活動地でも『クロマドホタル』を発見しました。</p> <p>「継続は力なり」と言われますが、その『力』（会員増強）を得るための努力に更なる努力が必要と痛感しています。</p> <p>* ホタルに関しては、兵庫県立人と自然の博物館に連絡し確認をしていただきました。</p>
7. 成果物	説明看板の製作と設置 9箇所（野路菊の説明、ヒメボタル説明、炭焼き窯の説明、その他道案内）

8. 活動写真・説明	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ノジギクの満開風景 （よこお野路菊の丘）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クヌギの間伐材を利用して 椎茸栽培の体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>荒廃した雑木林を つつじの森に</p> </div> </div>
------------	--